

精密工学会主催 第290回講習会

「1日体験でわかる 3D CAD とモノづくり

～3D CAD 体験実習と 3D CAD/CAE 展望～

開催期日:平成 15 年 3 月 4 日(火)

主催:精密工学会

企画:事業部会企画第 1 グループ

協賛:大田区産業振興協会/品川区産業振興課/品川区工場協会連合会/機械技術協会/機械振興協会/計測自動制御学会/自動車技術会/情報処理学会/日本機械学会/日本工学会/日本設計工学会/日本工作機械工業会/日本塑性加工学会/日本溶接協会/SME東京支部/軽金属学会/電気通信協会/電子情報通信学会/東京都金属プレス工業会/日本金型工業会(東部支部)/日本自動車工業会/日本鑄造工学会/日本ダイカスト協会/発明協会東京支部/エムエスシーソフトウェア株式会社/株式会社構造計画研究所/株式会社電通国際情報サービス/PTC ジャパン株式会社/株式会社フォトロン/東京都立工業高等専門学校地域交流センター

近年、若者のモノづくりに対する興味が低下し、工学離れが顕著になっているとの指摘があります。しかし、資源の乏しい我が国においてモノづくりを放棄することは産業界のみならず国の存亡にも関わる深刻な問題です。一方、日本の産業を取り巻く環境は、アジア諸国の技術進歩と安い労働力を背景として、高度な技術を必要とする製品が低価格で提供され、厳しい状況になってきています。企業では競争力の維持のために、生産拠点の海外移転やリストラを行い、さらに収益を確保しつつも世界でトップレベルの製造技術を維持する努力を継続的にを行っています。このような背景とコンピュータの急速な発展と普及にともない、モノづくりの方法が IT 技術を用いたコンカレントエンジニアリングへ変化しつつあります。

コンカレントエンジニアリングでは、3D CAD で作成されたモデルデータを用いることにより、図面作成だけではなく概念設計、構想設計、試験、生産工程管理、解析など設計の初期段階から相互の関連づけを維持したまま平行に進めることが可能となります。したがって、高い品質を維持したまま大幅な省力化が図れるため、これからのモノづくりにおいて 3D CAD が中核を担っていくものと考えられます。

そこで、本講習会では 3D CAD/CAE に焦点を当て、第一線でご活躍の講師の先生をお招きして、実例を挙げながら活用法やノウハウについて解説していただきます。さらに、参加者一人1台のコンピュータを用意しまして、実際に 3D CAD を体験することにより理解を深めていただきます。また、各企業の 3D CAD/CAE ソフトの体験コーナーやデモ展示も行います。企業や研究所、学校関係者等で 3D CAD/CAE に関心がある方々の多数のご参加をお待ちしております。

日 時:平成 15 年 3 月 4 日(火)、10 時 00 分～17 時 30 分

会 場:東京都立工業高等専門学校 中央ホール、6 階 612 室、614 室

(〒140-0011 東京都品川区東大井 1-10-40、電話 03-3471-6331)

*臨海副都心線 品川シーサイド駅(2002 年 12 月開業)より徒歩 5 分 *京浜急行線 青物横丁駅より徒歩 10 分

*会場 URL: <http://www.tokyo-tmct.ac.jp/access/>

司 会:大高 敏男(都立高専)、岸 馨二郎(日刊工業新聞社)

次 第

時間	題 目	内 容	講 師
10:00～10:10	主催者挨拶		
10:10～11:10	3D CAD/CAE の現状と展望	3D CAD/CAE を取り巻く国内外の技術動向、普及動向をわかりやすく解説し、今後、システム導入に向けたポイントを説明します。	エムエスシーソフトウェア株式会社 ソフトウェア事業統括部 統括部長 立石 源治
11:10～12:10	設計者向け CAE を用いたモノづくり～ 機械設計への活用手法～	SBD(Simulation Based Design)のコンセプトに基づく機械設計手法と、実際に COSMOS/Works(構造)/Motion(機構)/FloWorks(流体)、Moldflow(樹脂流動解析)など 3次元データを有効活用した機械設計事例を紹介いたします。	株式会社構造計画研究所 SBD 営業部 部長 角家 強志
12:10～13:30	昼食 および 3D CAD 体験コーナー1、 デモ展示 1	代表的な 3D CAD/CAE システムをデモ展示します。また、実際に手で触れて体験できます。 展示ソフトは、以下の通りです CATIA, MSC.Nastran, MSC.visualNastran V5i, MSC.visualNastran 4D 等:エムエスシーソフトウェア株式会社 COSMOSWorks(構造)/COSMOSMotion(機構)/COSMOSFloworks(流体):株式会社構造計画研究所 I-DEAS:株式会社電通国際情報サービス Cyber Communication System, PowerIndex:株式会社フォトロン Pro/Engineer:PTC ジャパン株式会社	
13:30～16:30	3D CAD の体験実習～3D モデリング の特長～	一人1台のコンピュータを用意し、3D CAD による実際のモデリングを体験していただきます。	PTC ジャパン株式会社 馬立 浩久 中島 和光
16:30～17:30	3D CAD 体験コーナー2 および デモ展示 2	体験コーナー1、デモ展示1に引き続き、代表的な 3D CAD/CAE システムをデモ展示します。また、実際に手で触れて体験できます。さらに、東京都立工業高等専門学校の CAD/CAM システム等の 3D CAD データを活かしたモノづくり手法を見学して頂きます。	

定 員:60 名(先着順で定員になり次第締切ります)

参加費:会員(賛助会員および協賛団体会員を含む)8,000 円、非会員 10,000 円【会員・非会員ともテキスト代含む】

学生会員 2,000 円(テキストご入用 の場合は、4,000 円をご負担ください)、

学生非会員 7,000 円(テキスト代含む)

*参加費・テキスト代とも消費税を含みます。

資 料:資料のみ、または聴講者で 2 冊以上ご希望の場合、1冊 4,000 円

申込締切:平成 15 年 2 月 25 日(火)

申込方法:申込書に必要事項をご記入の上, 郵送または FAX にて受け付けます.

申込先:(社)精密工学会

(〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-5-9, 九段誠和ビル 2F, 電話 03-5226-5191, Fax 03-5226-5192)

(学会ホームページ <http://www.jspe.or.jp> からも申込出来ます.)